

## 感染症疫学センター 非常勤職員（研究員）募集

- 【募集部署】 国立健康危機管理研究機構  
国立感染症研究所 感染症疫学センター第二室
- 【勤務地】 国立健康危機管理研究機構 戸山本部キャンパス（東）  
東京都新宿区戸山1-23-1 国立感染症研究所  
＜変更の範囲＞国立健康危機管理研究機構の事業場
- 【募集職種】 研究員
- 【採用人数】 2名
- 【雇用期間】 令和8年8月1日～令和9年3月31日（試用期間：採用日から3ヶ月間）  
※勤務開始時期は9月1日でも可（応相談）  
※契約の更新：無
- 【勤務時間】 9時00分から18時00分（休憩時間12時～13時）の範囲内  
1日8時間以内、週16時間以内、週2日以内で応相談  
※定例休日：土日、祝日（年末年始（12月29日～1月3日）を含む）、勤務時間の相談の中で出勤日とならなかった曜日  
※時間外労働：有（月平均1時間）
- 【主な業務】 1. データベースの入手、管理、分析に係る業務  
2. 報告書等の作成補助  
3. 会議・研修会等の運営・管理に係る業務  
4. その他、部が行う研究に係る業務全般  
＜変更の範囲＞国立健康危機管理研究機構における研究等業務
- 【採用条件】 1. 保健分野の博士号取得者もしくは同等とみなされる程度の専門的な知識経験を有するもの  
2. 統計学に関する基礎的な知識とスキルを有するもの  
3. 医療・保健領域の基礎的な知識を有するもの  
4. 柔軟性、協調性を有し、チームでの作業に積極的に取り組むことができるもの

※なお、次のいずれかに該当する者は、応募できませんのでご了承ください。

- ①拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者

- ②当機構にて懲戒解雇の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ③日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

【給 与】 2,560円/時間

- 【諸手当等】
- ・条件や勤務状況等に応じて、通勤手当、超過勤務手当、休日給の支給有り
  - ・勤務日数に応じて年次有給休暇を付与（採用から3ヶ月後）
  - ・労災保険に加入
- ※処遇詳細は、非常勤職員就業規則及び非常勤職員給与規程による

【選考方法】 書類選考及び面接選考

- ※面接選考は、書類選考後の対象者となります。
- ※面接試験にかかる交通費等の支給なし

- 【応募書類】
- ・履歴書（6か月以内の写真添付、様式任意、PCから連絡可能なメールアドレスを記載）  
※学歴は高等学校卒業以降から記載
  - ・学位記（写し）又は学位を証明するもの
  - ・主要研究概要（1,200字以内）
  - ・業績目録（A4版縦横書き、別紙参照）または職務経歴書
  - ・書類送付先またはメールアドレスに5月27日（水）12時必着で送付してください。
  - ・封書またはメールの件名には、下記募集部署を朱書きしてください。  
『感染症疫学センター 非常勤職員（研究員） 応募』
  - ・応募書類は採用審査の用途に限り使用し、返却いたしませんのでご了承ください。
  - ・応募書類の提出に応じて締め切り前であっても随時、選考を行います。
  - ・面接はオンラインにて実施することがあります。

【書類送付先】 〒162-8640

東京都新宿区戸山1-23-1

国立健康危機管理研究機構

国立感染症研究所総務部人事課人事第一係 担当：山口

メール：koubo-niid@nih.go.jp

TEL：03-5285-1111（内線）2025



(参考例)

## 1. 著書

- ①機構太郎、感染太郎  
(他炎症の組織病態  
○○社, PP. 67-87, 1989)

## 2. 学術論文

### (1) 欧文

- ①Taro Kansen, Jiro Kansen, Saburou Kansen, Tarou Kikou, Jiro Kikou, Saburou Kikou  
(筆) An Outbreak of ○○○○○○○ Infection in USA , 2002  
(○○○○○○○感染症のアウトブレイクー2002年アメリカ)  
Epidemiology and Infection, 15:286-289, 2002

### (2) 邦文

- ①感染太郎、感染二郎、感染三郎、機構太郎、機構二郎、機構三郎  
(筆) An Outbreak of ○○○○○○○ Infection in Oosaka, JAPAN, 2004  
(○○○○○○○感染症のアウトブレイクー2004大阪)  
Epidemiology and Infection, 16:311-335 2004

## 3. 学会発表

- ①感染太郎  
(単) ラット皮下腫瘍の消長と○○○の相互関係について  
第25回日本病理学会総会, 東京, 1989

## 4. 外部資金(研究費)獲得状況(研究代表者のみ、直近5年)

- ①厚生労働省、○○(課題名)  
期間: 令和○○年~令和△△年、金額○○○円/年
- ②科学研究費補助金、(課題名) □□□□□  
期間: 令和○○年~令和△△年、金額○○○円/年